昭和57年10月15日発行

泉南走ろう会

10.13

秋深し

三日坊主

ランニングをするのに絶好の季節となった。秋特有の朝靄の中を走り抜ける心地は、ふとしおである。私達の仲間の中にも、詩吟を詩いながら走る人もいれば、和歌を興じながら走る人もいる。秋、そのもののように思う。

世間もそうである。政府にも秋（飽き？）がきたようで寒しい。住みにくい世の中が近い、将来ぺりに言う老齢化社会というやつもその一つだ。私達の世代が、正に、直面する問題である。医療費の有償化や年金の受給年齢の引き上げなど、金の明るい話題が少ない。生活防衛の為、貯金するといった貧乏話をするというふうにいろいろ考えているのが、実情であると思う。政治に帰するところが大きいとしても、原因は、そればともかく置くとして、私達の生活は私達で守らねばならない。生活防衛の為の武装的意味合いを、無一文の私が偉そうな事は言えないが、私達は、走る仲間として近い、将来どんな時代が来ても、時代の逆行は、私達の責務ではあるが、耐え得る、また戦かい得る、また働き通せる精神力と体力をつけていなければならないように思う。ランニングをしている人は、何もしていない人より、六十歳を剣にとらえば二十年位若いという事は、住みにくい世の中をのりきる秘訣と言っては、言い過ぎだろうが、当らずとも遠からずだろう。それと共に、私達は、パイオニアであるジョギングの事を忘れてはならない。なぜなら、私達は絶対に初めて組織立った「走ろう会」を作り上げたのであるパイオニアには、健康がある。つまり、それを私達だけのものに終わらせるのではなく、広く多くの人達に伝える事である。私達の会則にもあるように「走るよろこびを伝えよう」ではないか。

秋深し　隣りは何を　する人ぞ　〃

（御隣りの方は、どんな方か知らないが、こんな秋の夜長何をなさっているのだろうか。いっしょに走ろうとはありませんか？）の心境で孤独りましょう。

投稿ありがとうございました。

《前回の10.12号機関紙で〃美しいフォームで走ろう〃に対する修正法の投稿を御願いしたところ石田さんより回答がありましたので御紹介致します。》

九月十六日発行の中で、ジョギングに良く見られる悪例を上げられているが今の修正法を僕なりに各三つ位あげてもらいます。

一、上体が前倒して走っている人（いわゆる前かがみ）

必ず胸を伸ばし胸を張って走ると良い。

二、目の位置の低すぎる人

必ず胸を張り五メートル～十メートル前方を見て走ると良い。

三、腕を曲げて走っている人

必ずヘソを前に突き出し胸を張って走ること。

四、力んで走っている人

必ず肩の力を抜いて伸び伸びかに走る。

五～八の問題（前回十二号を参照）は、御互い走ろう会で注意し合い、自分でそれを意識して修正するしかないと思います。以上、述べた僕の意見、胸を張って腕を伸ばし、肩の力を抜いて軽やかなジョギングでしましょう。こんな感じで週一回は休養をとる余裕をもって走りましょう。

石田昌也

神鍋高原マラソン結果発表　ハーフマラソン

神鍋高原マラソンの結果が先日、ファーストのぞお知らせ致します。

20歳代	浅野氏	一時間四十八分一秒	34人中	36位
30歳代	石田氏	一時間四十七分五十八秒	75人中	59位
	石橋	一時間四十一分三十八秒	80人中	48位
40歳代	野添氏	一時間四十四分四秒	60人中	30位
	栗野氏	一時間五十四分五十秒	60人中	46位
50歳代	辻氏	一時間四十九分五十七秒	24人中	14位

以上、報告申し上げますが、早い、遅いよりも自分の日頃のペースから分析するのに参考にして下さい。

東仏峡金山湖一周八ランソン大会参加要項

10/3(土) 新家駅 13.33 ——天王寺 15.00 ——新大阪 15.22 ——名古屋 16.29 16.50 急行のりくら7号（高山本線）飛騨金山 18.37 タクシー 民宿 19.00

10/4(日) 大会参加　30kmロードレース　11時20分出発
ファミリーコース6.5km　12時10分出発

飛騨金山 16.14 急行たかやま → 大阪駅 20.17着 → 新家駅

参加費概算（2,3000円）※ファミリーコースは500円安くなります
旅費　14,100円、宿泊費5,000円
参加料　30K 1,500円、ファミリー 1,000円
未登録者 1,500円（必ず登録の方は2,3000円+1,500円です。）
食事代　10月24日昼食、夕食 2,000円（飲物代含む）
雑費　400円

尚、申し込み時に既に3,500円収りております。ますので、それを充てて下さい。

※車中でのおやつ等は各自負担願います。

※次回定例ランニングは、十月十七日（日）九時、集合、新家公民館にて行ないます。